

腹壁癒痕ヘルニア根治術をお受けになる方へ

<予定入院期間 5日間>

全1枚

日数	入院日 手術前日	手術当日	術後1日目	術後2日目	術後3～退院まで
治療・処置	臍をきれいにする処置を看護師が行います。 	手術後、酸素マスクと心電図モニター・フットポンプを装着します。	毎朝、回診時に手術創の状態を確認します。 必要時消毒します。 起床後、心電図・フットポンプをはずします。 		医師の許可後(特に問題なければ手術後3日位から)退院が可能となります。 
薬・点滴		朝9時頃から点滴を開始します。基本的に朝から内服は中止ですが、必要のある薬がある場合はお知らせします。 手術後痛みが強い時は痛み止めを使用します。遠慮なく看護師に伝えてください。	問題なければ、持続の点滴は日中で終了となります。 鎮痛剤の内服が開始となります。 		
検査	必要に応じて検査があります。				
安静度	制限はありません。	手術後はベッド上安静です。 	朝より歩行可能です。初回は看護師付き添いの元歩きます	制限はありません。	
食事	21時以降は食事は食べられません。飲水は医師より指示があります。	飲食することは出来ません。 	昼より通常食開始します。変更あればその都度お知らせします。		
清潔	シャワーを浴びてください。 	看護師が声をかけるので朝、シャワーを浴びていただきます。その後手術着・静脈血栓予防の靴下・T字帯を着用してください。 	手術着からパジャマに着替えていただきます。医師の判断により、シャワー浴が可能になります。		
排泄		手術中より尿の管が入ります。	朝、尿の管を抜きます。その後は歩いてトイレに行かれます。		
説明	担当看護師より入院生活、手術日の流れについて説明があります。 主治医、麻酔科医師、手術室看護師より手術や麻酔について説明があります。		ベッドからの起き上がり方法を説明します。 		退院後の注意点について担当看護師より説明があります。
その他	持参されたお薬の内容や残数を確認します。ネームバンドをつけさせていただきます。	貴重品の管理は、セーフティーボックスをご利用ください。			

・便秘になり、カんで排便しようとすることで再発の恐れがあります。排便習慣をつけるようにしましょう

